



経営・ビジネス・ITをつなぐ実践情報誌

アイティイー・イニシアティブ

IT initiative



(株)翔泳社 メディア事業部

TEL:03-5362-3803



導入権限層に確実にリーチする雑誌の登場です

厳選された権限層に向けたコントロールド・サーキュレーションマガジン

企業情報システムの導入や運用の意志決定情報を、上場企業のIT部門長、技術本部長、経営企画、事業部門の導入担当者、翔泳社の過去イベント参加から抽出した導入権限層 12000名に送付します。

エンタープライズIT領域の主要テーマを対象

運用管理、ミドルウェア、ERP、SOA、仮想化、データ統合、基幹サーバ、ネットワーク機器などエンタープライズITの幅広い領域をテーマにします。

フリーマガジンでありながら、クオリティを追求

フリーマガジンでありながらも、一流のITコンサルタント、アナリスト、エンタープライズIT関連のプロフェッショナルの寄稿、インタビューを掲載し、ITマネージャの「実践的に役立つ」誌面づくりを追求します。

効果的なタイアップ・コンテンツ

本文記事／記事広告の区分を排し、企業のソリューション、サービスを専門のライター、ITジャーナリストが記事を執筆。他誌よりもリーズナブルに、純広告掲載と記事コンテンツ制作が可能です。

Web、セミナーと連動

掲載したタイアップ記事は、エンタープライズIT Web 『EnterpriseZine』に掲載します。

また、翔泳社主催イベントや他社イベントでも無料配布をおこないます。

媒体概要

経営・ビジネス・ITをつなぐ実践情報誌

IT initiative

- ・ 雑誌名 : アイティー・イニシアティブ
- ・ 発行 : 翔泳社
- ・ 刊行日 : 2008年9月初旬、2009年2月20日
(以後年4回発行予定)
- ・ 発行部数 : 15000部
(12000部無料送付＋イベント配布)
- ・ A4判変形 : 4C/2C 80頁
- ・ 定価 : 無料送付



経営・ビジネス・IT部門をつなぐ実践情報誌

無料送付母体 12000名

・情報部門管理職 5000名

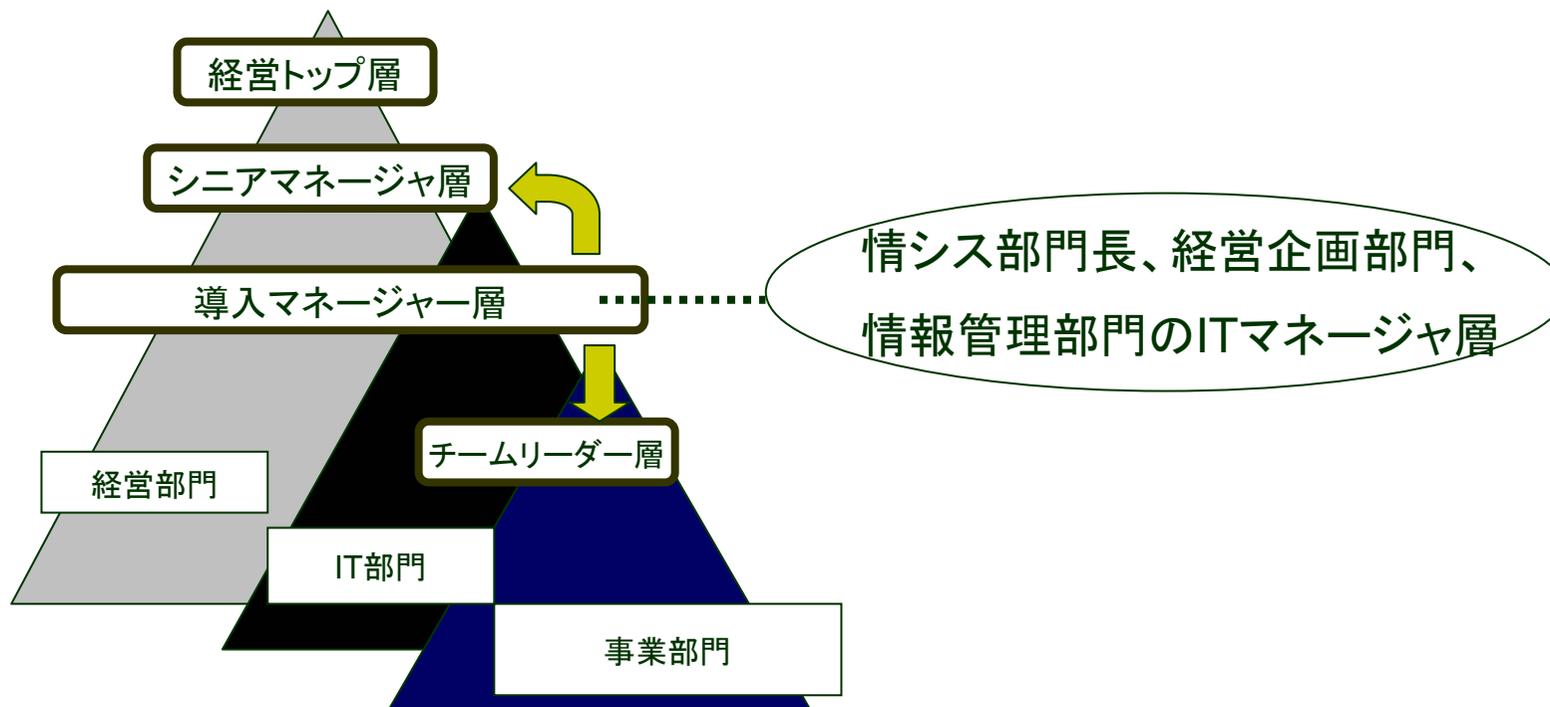
上場企業部門長層より「情報システム部門」「技術部門長」抽出

・ITコンプライアンス・レビュー読者の内、IT部門層 3000名

・DBマガジン定期購読 2000名

・イベント会員 2000名

(EnterpriseOSS,PMコンファレンス,ITILコンファレンス,ITストラテジサミットから抽出)



年間発行計画

Vol.1 (2008. 9. 初)

「IT戦略思考」

【Feature1】運用管理

【Feature2】企業内情報検索

Vol.3(2009. 2. 20)

「成長市場とIT」(予定)

【Feature1】(仮)

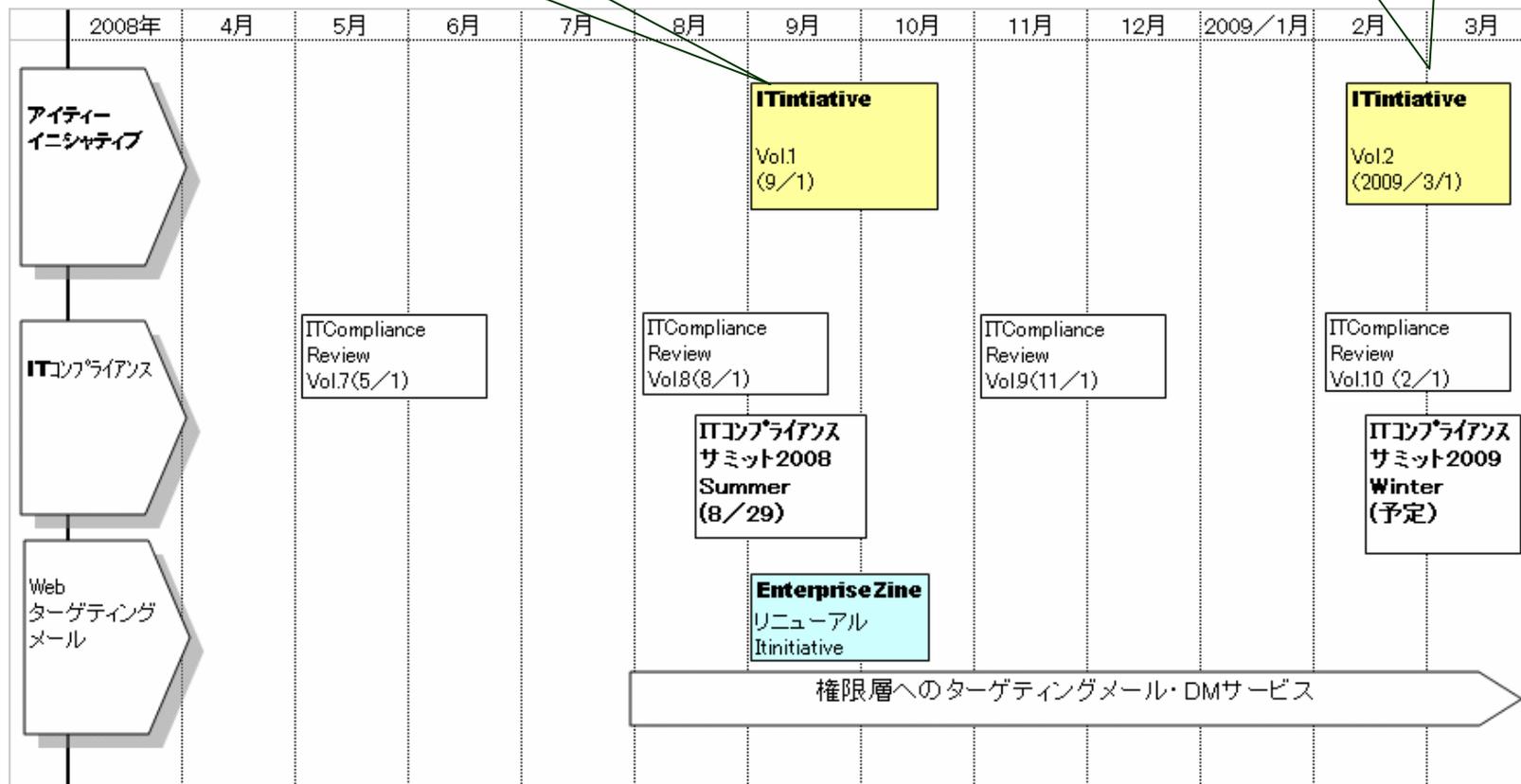
金融・製造ソリューション

【Feature2】ERP(仮)

【Feature3】(仮)

エンタープライズ・モバイル

エンタープライズメディア発行計画



創刊号の概要

IT戦略思考 ～ 導入視点と実践手法」

◎巻頭【BIZ Initiative】

東京海上日動火災保険 常務取締役 横塚裕志

◎ガートナー記事（インタビュー構成）

ガートナー リサーチ

グループ バイス プレジデント 山野井 聡

◎寄稿

経営とITをつなぐ～情報化投資効果をいかに最大化するか

NTTデータ経営研究所 三谷慶一郎

【特集1】

「運用管理からITサービスマネジメントへ」

（寄稿）

ITサービスマネジメントとITIL

株式会社 野村総合研究所 應和 周一 氏

失敗しないITサービス導入のポイント

～ PDCAの回し方

ビーエスピーソリューションズ 増田栄治氏

運用管理／ITサービスマネジメント関連ソリューション紹介

- ・日立製作所 JP1 (4頁)
- ・NEC WebSAM (4頁)
- ・日本IBM Tivoli (4頁)
- ・BSP LMIS (4頁)

【特集2】

「人財と知のマネジメント」（日立システムTU企画）

- ・「フューチャー・オブ・ワーク」
トーマス・マローン MITスローン教授
- ・新たな人事戦略としてのワークライフバランス
石倉洋子 一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授

座談会：「人財と知のマネジメント」

（司会・モデレータ）

竹田圭吾

『ニューズウィーク日本版』編集長

（パネラー）

- ・芦辺洋司 (株)日立コンサルティング 取締役
- ・石田英敬 東京大学大学院情報学環教授
- ・広野道子 21LADY(株) 代表取締役社長
- ・眞木正喜 (株)日立システムアンドサービス 執行役専務
- ・矢野和男 (株)日立製作所 中央研究所

タイアップページ

特集に連動した各社のソリューション・導入事例などをインタビューを元に記事として作成します。

日本版SOX後の施行進む 内部統制の整備にITシステムをどう活用すべきか

迅速、容易に内部統制を強化する「JP1 V8.1」デビュー

日本版SOX（内部統制法）の施行が迫る。既に多くの企業が内部統制への対応に着手している。一方、クラウドやモバイル端末の普及がもたらした働き方の変化、社内業務の多岐化（多様なシステム連携）とITプラットフォームの多様化により、従来の内部統制システムでは対応が難しくなっている。このため、内部統制の強化にITシステムをどう活用すべきか、これが多くの企業に課題となっている。

迅速な導入と運用の容易さを追求する「JP1 V8.1」デビュー

内部統制の強化と運用の容易さを追求する「JP1 V8.1」は、内部統制を強化するためのプラットフォームとして、そのポイントが、「迅速な導入と運用の容易さ」にある。内部統制プロセスの構築に、ITシステムを活用することで、迅速な導入と運用の容易さを追求する。また、運用プロセスの自動化を実現することで、内部統制の強化と運用の容易さを追求する。

「JP1 V8.1」は、内部統制プロセスの構築と運用の容易さを追求する。また、運用プロセスの自動化を実現することで、内部統制の強化と運用の容易さを追求する。

「JP1 V8.1」は、内部統制プロセスの構築と運用の容易さを追求する。また、運用プロセスの自動化を実現することで、内部統制の強化と運用の容易さを追求する。

業務効率化を支援し IT全統制を拡充する「JP1 V8.1」

業務と連携を実現しているが、業務に「JP1 V8.1」(R0)では業務システムのサーバ運用を中心とした運用ログの監視と運用を強化した。これにより、「いつ、誰が、どこから、どのような操作を行ったか」という操作ログの取得が容易に実現することができた。「JP1 V8.1」は、「JP1」を前提とした業務システムやその他のアプリケーションが統合されるログを生成できるほか、「サーバへの不要なアクセスを減らすレベルから始めたか」という点でも、Windowsサーバに「JP1/Net」という基本的な機能を導入する事で、OSレベルに異なるログの出力運用を容易に実現することができ、また、重要な内部統制ログの中から高レベルなログを抽出し、ログを生成した時点で自動バックアップする機能も持っている。

安全管理性の底上げを支援する「JP1/Net/AD」

「JP1」では既に、クライアント中心の操作ログの監視と運用を実現しているが、業務と連携を実現しているが、業務に「JP1 V8.1」(R0)では業務システムのサーバ運用を中心とした運用ログの監視と運用を強化した。これにより、「いつ、誰が、どこから、どのような操作を行ったか」という操作ログの取得が容易に実現することができた。「JP1 V8.1」は、「JP1」を前提とした業務システムやその他のアプリケーションが統合されるログを生成できるほか、「サーバへの不要なアクセスを減らすレベルから始めたか」という点でも、Windowsサーバに「JP1/Net」という基本的な機能を導入する事で、OSレベルに異なるログの出力運用を容易に実現することができ、また、重要な内部統制ログの中から高レベルなログを抽出し、ログを生成した時点で自動バックアップする機能も持っている。

IT全統制を強化する「JP1/IM-SS」

「JP1/IM-SS」は、ITILやサービスデスクの自動化を実現するためのプラットフォームとして、そのポイントが、「迅速な導入と運用の容易さ」にある。内部統制プロセスの構築に、ITシステムを活用することで、迅速な導入と運用の容易さを追求する。また、運用プロセスの自動化を実現することで、内部統制の強化と運用の容易さを追求する。

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「JP1 V8.1」ではビジネスレベルの運用を実現している。また、重要な内部統制ログの中から高レベルなログを抽出し、ログを生成した時点で自動バックアップする機能も持っている。

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

「見える化」もコンプライアンス、創りだすビジネスレベル運用の実現

媒体の特長とテーマ

経営層向け
What
 (何をすべきか)

【特集テーマ候補】

- 内部統制
- グリーンIT
- 事業継続
- 企業ガバナンス
- 企業価値向上

ITコンプライアンスレビュー



情シス層向け
How
 (どのように実現するか)

【特集テーマ候補】

- 運用管理/ITIL
- ミドルウェア・アプリ基盤
- SOA/データ統合
- 仮想化
- ERP
- ネットワーク/UTM/
- Enterprise2.0
 /Web2.0for Enterprise

経営・ビジネス・ITをつなぐ実践情報誌

IT initiative

Powered By
 Enterprisezine



広告スペース	サイズ(天地×左右)	定価
表4	280mm×210mm	¥1,000,000
表2見開き	280mm×420mm	¥1,500,000
表3	280mm×210mm	¥700,000
目次対向1・2	280mm×210mm	¥700,000
記事対向	280mm×210mm	¥650,000
4C1P	280mm×210mm	¥600,000

創刊号 スケジュール

(9初旬発行予定)スケジュール

- 記事広告お申込締切:7月10日(木)
- 純広告お申込締切:7月18日(金)
- MO締切 色校あり:7月25日(金)
- MO締切 色校なし:8月6日(火)

※なお、記事広告につきましては別途お見積もりさせていただきます。営業担当までお問い合わせください。